

Graduation Policy (GP)	
記入者氏名	
記入年月日	2006年4月1日
学部・研究科名	経済学部
学科・専攻等名	経済学科
コース等名	
細分名	
経済学部の教育目的（具体的に記述・箇条書き）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「発見し、はぐくみ、かたちにする」を体現する人材を育成する。 2. 自ら問いを見だし、見出した問いを自らの中にはぐくんで解決の方策を探求したり、あるいは自ら進むべき道を模索したりすることのできる人材を育成する。 3. 探求や模索の結果得られた知見や考えを生かす能力を養い、世界や社会に貢献し得る実践的経済人を育成する。 	
経済学部のGraduation Policy（具体的に記述・箇条書き）	
経済学科の教育目的（具体的に記述・箇条書き）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 現実の経済社会現象は複雑であり、それが抱える様々な問題は多面的な因果関係をもっている。経済学の理論・政策・歴史・思想を体系的に学ぶことで、こうした経済現象を解明し、法則性を見出すことのできる人材を育成する。 	
経済学科のGraduation Policy（具体的に記述・箇条書き）	
<ol style="list-style-type: none"> A. ミクロ経済学、マクロ経済学、マルクス経済学の理論と計量的な分析を含む応用能力を身につけている。 B. 経済政策，政府の財政活動，金融経済，地域経済の理論と現実的な問題の分析能力を身につけている。 C. 労働経済や社会保障を含めた社会経済の現状と社会経済の歴史的変遷を理解し分析する能力を身につけている。 	

